



No.3201

第3518回例会
平成29年3月1日

DISTRICT 2500

OBIHIRO

ROTARY CLUB

方針 COOL ROTARY

会長 佐藤真康

2016-17年度国際ロータリーのテーマ 人類に奉仕するロータリー

2月15日例会 会員総数92名(内免除会員3名)

出席報告

出席者数 59名

欠席者20名

マークアップ 13名

92(名)

■会長報告



佐藤 真康 会長

3月のテーマは「水と衛生月間」です。この水の問題というのは、私個人的にはとても重要なテーマだと思っています。いま、世界には、適切な衛生設備が利用できない人が25億人と、安全な飲み水が得られない人が7億4800万人おり、さらに毎日1400人の子どもが、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。世界全体における死因のデータを見ると、エイズが3.9%、下痢が6.0%に対して「水が要因となる死因」は12.3%とダントツのトップになっています。

人類が、飲料や農耕・産業用に利用できる河川、湖沼の淡水は、きわめて少ない量にすぎません。地球上に存在する約14億立方キロメートルの水のうち、たったの0.01%しかありません。かつて世界銀行のセラゲルディン副総裁が「20世紀は石油をめぐる争いの世紀だった。21世紀は水をめぐる争いの世紀になるだろう」と述べていました。それ以来、「21世紀は水の世紀」といわれています。また、経済協力開発機構(OECD)は、2050年には、世界人口の4割にあたる39億人が何らかの水不足に悩むだろうと予測しています。

アメリカ第35代大統領ジョン・F・ケネディは、半世紀も前に「今後世界は水不足に直面する。国を挙げて海水の淡水化技術に取り組もう」と提唱し、「水問題を解決できる人は2つのノーベル賞に値する。ノーベル化学賞とノーベル平和賞だ」と語っていました。

ここ、2500地区でも、釧路のクラブを中心に水の事業をやっていますが、ぜひこの3月、個々の会員の皆さんに「水と衛生」のテーマを考えて頂ければと思います。

■プログラム「ローターアクトクラブの活動と未来」青少年育成委員会・帯広ローターアクトクラブ 会長 奥 朋聡 様



ただいまご紹介に与りました、帯広ローターアクトクラブの奥と申します。

なにぶん不慣れではありますが、皆様のお聞き苦しい部分あるかとは思いますが、皆様の貴重な時間をいただくからには精一杯発表させていただきますので、何卒よろしくお願いたします。それでは早速発表させていただきます。

本日の発表は上半期活動の報告、今後の例会、そしてロータリークラブ様の皆様へのお願いの3部で構成させていただきます。それでは、活動報告を行います。

<9月第1回例会>

本例会ではJICAの松坂様を講師としてお招きし、実体験から海外の現状についての知識や理解を高めると同時に、地域の方々に普段あまり触れることのない国際理解に興味を持ってもらいたいという想いで企画した例会になります。一般参加者も含め40名程度の参加となりました。

<第3ブロック秋の交流会>

今年度は釧路北・根室・帯広RACの3クラブで構成されます第3ブロックのホストを、当クラブが務めております。交流の機会として年に4回開催されておりまして、今年度は帯広で秋の交流会・ローターアクトの日を実施いたしました。

10日はお酒を交え交流を深め、11日はホコテンでチャリティーのイベントを開催し、収益は全額寄付いたしました。

<0から100へ>

一般の方を呼び、被災地を応援するための看板を、ペットボトルキャップを使いモザイクアートの作成を行いました。合わせて、十勝で

台風の被害を受けた方への募金活動も行いました。

<ボランティア>

社会福祉協議会の米森様を講師としてお招きし、8月に猛威をふるった台風被害の状況も含めてボランティアについての必要性や重要性を講話いただきました。

<ハロウィンパーティー>

国際交流、地域交流の一環として、森のハロウィン2016というイベントに参加しました。当日はフードパレマラソンと日程が被っていたものの、2,000人以上の参加者が来場されました。

今年度は運営側としての参加となりましたが、次年度以降は帯広ローターアクトクラブでブースを出せるよう検討しております。

<多様化される現代社会>

発達障害をテーマとした、一般参加者も参加できるセミナーを開催しました。

体験ができるプログラムだったため取り組みやすい内容となっており、当日は30名程度の参加者にご参加いただきました。

<高齢者体験>

今回は「高齢者体験セット」や「片麻痺疑似体験セット」を用いた体験型の講習会を行いました。自分が体験することでその辛さを理解することができ、次に活かせる内容となっています。

<人生逆転する学校>

星槎高等学校の在校生・卒業生をお招きし、通信制高校の現在について講話を行いました。現在すぐく生き生きと学校生活を送っている在校生、そして星槎高等学校に入ることによって変わることができたという卒業生を見て、教育の大切さを再確認しました。

<クリスマスパーティー>

毎年恒例でもありますロータリアンの皆様やOBOG会の皆様との親睦例会でありますクリスマスパーティーを行いました。観光スポットの映像に隠れている会員を探すクイズや、リアル間違い探しなど、楽しい余興を通して交流を深めることができました。多数のロータリアンにもご参加いただき、参加者は36名と多数の参加となりました。次年度以降も開催を予定しておりますので是非ご参加いただければと思います。

<新春アクトYear>

新春アクトYearと題して、すごろく形式で止まったマスに書かれた質問に回答するというゲームを行いました。

<レッツ>

スリランカ出身の講師をお招きし、スリランカという国についての説明や、正月に行う伝統的な遊び「ボール・オン・スプーン」と、「アイ・オン・エレファント」を行いました。今回ゲストに参加して頂きました成田カレン様も入会の予定となっております。

<氷まつり>

毎年参加している氷まつりに、今年も参加しました。今年はムーミンをテーマとした雪像を作成し、寒い中団結しながら完成させることができました。委員会毎に考え、協力し合いながらプログラムを行っております。ためになるプログラムもあれば、楽しめるプログラムもありますので、ぜひ気になる例会がありましたらご参加いただくと幸いです。

次に、活動計画を発表します。活動計画では、これから行われるおすすめ例会をご紹介します。

まずは世界ローターアクトデーです。

ローターアクトクラブは1968年3月13日、アメリカノースカロライ

ナ州にてノースシャルロットローターアクトが世界で最初に設立されました。1990年から1991年度に国際ロータリー理事会より、この日を世界ローターアクトデーと承認されました。この日を含む1週間を世界ローターアクト週間と言います。ローターアクトデーはローターアクトクラブとロータリークラブが相互理解を深め、親睦を図る事が奨励されていることから、毎年この時期にチャリティーボウリングを開催しております。

ストライクやガーターを出す度に募金する、というちょっと変わったシステムになっており、チーム毎に楽しむことができます。その後交流会も行いますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

次に7回目になりますチャリティーフリーマーケットです。

毎年開催しており、昨年は皆様にご協力いただいたおかげで「270,263円」の募金を被災者の方に届けることができました。

今年をもっと売り上げを伸ばし、社会に貢献したいと考えておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。お手元に資料を配布しておりますので、ご確認ください。

最後に、皆様にご協力のお願いをいたします。

まず現在の会員数ですが、会員の勧誘、皆様からのご紹介もあり、現在29名となっております。現在の会員数の内訳ですが企業会員13名が個人会員16名となっております。次年度は、今年度卒業生としては7名おりました現在のままいくと合計で22名となっております。在籍年数については5年以上経験している会員は前々年度会長の鈴木、今年度理事の川瀬の2名となっております。次々年度は9名卒業し、なんと13名となります。そして在籍年数は長い会員でも4年となっております、ほとんどが経験年数の短い会員となります。しかも、翌年には帯広が地区大会のホストとなりますので、ベテラン不足は大きな問題となり得ます。帯広ローターアクトクラブの運営には少なくとも15名の会員が必要となっております。さらに地区行事のホストが回ってくると、13名の人数ではとても回すことができません。そこで皆様にお願ひがあります。何とか社員様、もしくはお付き合いのある方をご紹介いただけないでしょうか。

もちろん、帯広ローターアクトクラブに入っていただくメリットもたくさんございます。

今若手社員には、非認知能力が求められているといわれております。

非認知能力とは、IQ（知能）に関係なく、「意欲」「協調性」「粘り強さ」「忍耐力」「計画性」などの個人の特性を指します。そしてこの能力は学校だけでは得ることができず、部活動やサークル活動などの他者との関わりを持って伸びる能力です。上下関係のある会社だけでは、この能力を得るには機会が少なすぎます。帯広ローターアクトクラブに入ること、同じ世代の会員と協力し、計画・実行・達成することで、より成長させることができます。

その他にもこのような成長が見込めます。

投資額は年に38,000円、月額3,166円の投資で、個人の能力を高めることができるだけではなく、友人や社外との付き合いといった人脈も広げることができます。

投資額以上のリターンをお約束しますので、ぜひ今一度ご検討いただくと幸いです。

何卒、ご理解、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

最後になりますが、本日はご清聴いただきありがとうございます。引き続き、帯広ローターアクトクラブにご指導・ご協力をお願いいたします。

ありがとうございました。

■会務報告

工藤 大輔 幹事

①第6分区分都市連合会(IM)開催のご案内

日時 3月18日(土)午後1時 受付登録(1時30分～開会式)
午後5時45分 懇親会
場所 ホテル日航ノースランド帯広

集合時間 12:00 (食事)

12:15 会長挨拶(セレモニー)

12:30 リハーサル

※尚、帯広南RC、3月13日(月)の繰下げ例会と致します。
帯広西RC、3月16日(木)の繰下げ例会と致します。
帯広北RC、3月17日(金)の繰下げ例会と致します。
帯広RC、3月22日(水)の繰上げ例会と致します。
帯広東RC、3月28日(火)の繰上げ例会と致します。

②帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 3月15日(水)午後6時
場所 ホテル日航ノースランド帯広
二次会 ウィンザー (会費:4,200円)

③帯広南RC、3月20日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広RC、3月29日(水)の例会は、休会と致します。
帯広西RC、3月30日(木)の例会は、休会と致します。
帯広北RC、3月31日(金)の例会は、休会と致します。

■委員会報告

・手続き要覧について

和田 賢二 ロータリー情報・記録保存委員会委員長

書棚に「手続き要覧」が入っています。3年に1度の改訂となり、前回より半分の厚さになっています。ロータリーの基本理念も書いてありますので、どうぞ読んでみて下さい。

・次年度委員会構成

小白 智志 次年度幹事

書棚に次年度「理事・役員・委員会名簿」が入っています。よろしくお願ひします。

・ニコニコ献金

親睦活動委員会

大森 康次 会員

この度、弊社と帯広市が「女性活躍に関する包括協定」を締結しました。今後、女性が様々な分野で活躍できる十勝を目指していきます。

河村 知明 会員

本日の例会を担当させていただきます。

・本人お誕生祝い

田守 由宗 会員	山崎 育子 会員	柁安 雅満 会員
奥田 潔 会員	森 光弘 会員	後藤 健二 会員
川上 義史 会員	工藤 大輔 会員	三浦 啓徹 会員



・ご結婚記念祝い

田守 由宗 会員	長澤 秀行 会員	和田 賢二 会員
中田 知徳 会員	渡部 聡 会員	

・配偶者様お誕生祝い

藤森 裕康 会員	三浦 啓徹 会員	山根 正人 会員
鈴木 優 会員		

・出席表彰

小白 智志 会員 13年 工藤 稔 会員 2年

・出席報告

出席委員会

3月1日例会の報告 会員総数93名 うち免除会員3名、出席者数62名 うち免除会員2名
2月15日例会の報告 メークアップを含む出席者数72名 出席率79.1%

■3月のプログラム予定

3月8日(水)「中心商店街の変遷(藤丸と商店街)」(プログラム委員会)
帯広百年記念館 学芸員 大和田 努 様
3月15日(水)「創立記念夜間例会」 (理事会)
3月18日(土)「都市連合会(IM)」※3/22の繰上げ例会
3月29日(水)「休 会」



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 高原 淳 副委員長 / 野村 一仁

委員 / 木村 裕氏・池田 健太・加藤 健吾・小林 光樹・高橋 博樹・横山 聡

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>